

広報しまんと

SHIMANTO

No.138
2016

10



【特集】四万十市産業振興計画
～四万十をまるごと発信・販売～

特集 産業振興 計画

ふるさとの味を全国へ!!

百年の生命力

「四万十ぶしゅかん」

産業振興計画

四万十市産業振興計画は、当市の産業分野における課題の解決をはかり、産業間の連携のもと、本市の豊かな地域資源を活かした総合的な産業振興を進めるための指針となる計画で、平成27年3月に策定されました。

計画の目標期間は10年間で、計画全体を貫く目標としては、次の2つを掲げています。

【目標1】10年後の市内総生産額一〇〇億円以上を目指す。

【目標2】今後10年間の人口の社会増減をプラスにする。

今回は、四万十市産業振興計画の中の農業分野で特徴的な取り組みをしている「四万十ぶしゅかん」の生産から販売までを中心に特集します。

ぶしゅかんは、農家の庭先などで古くから栽培されている酢みかんで、上品で爽やかな酸味は魚料理にはかせない食材として愛されています。（手の形をした柑橘「仏手柑」とは別種類です。）一本の木で一〇〇年近く実がなり続ける生命力があります。市では、地元で愛されるぶしゅかんを市外の方々にも知ってもらうため、「四万十ぶしゅかん」のブランド名で、生産、加工、販売を支援するさまざまな取り組みを行っています。こうした取り組みにより、農業所得の向上や、外商販売額の増加、雇用の創出などで、地域経済を活性化し、10年後には年間の経済波及効果1億円を目指しています。

産地化に向けて

ぶしゅかんを本市の戦略品目として、庭先だけではなく園地での栽培を推進しています。平成26年度には富山地区と大川筋地区に併せて約1畝のモデル園を設置、平成27年度には約2畝分の苗代の補助を市内の希望農家に行いました。本年度も引き続き苗代を補助し、面積および生産量の拡大を図っていくことにしています。

さらに、今年5月には、ぶしゅかんの産地化を目指すため、四万十ぶしゅかん生産者組合が発足しました。組合長の伊与田真哉さんは、「組合員が協力し、安定した品質、生産量を確保し、全国展開できるブランド力を構築していきたい」と話しています。



四万十ぶしゅかんヌーボー解禁パーティー開催!!

8月21日(日)、生産者組合の主催による「四万十ぶしゅかんヌーボー解禁パーティー2016」が開催されました。

このイベントは、ぶしゅかんの旬の幕開けを祝うとともに多くの人に四万十ぶしゅかんを知ってもらうために今年初めて行われました。当日は、生産者や市民など約200人が集まり、この日のために開発されたぶしゅかんリキュール「BUSHTUT」(ぶしゅつと)の乾杯でスタート、そのあとぶしゅかんを使った料理や飲み物が振る舞われ、堀内佳さんのミニライブではぶしゅかんダンサーズが登場し、会場は大いに盛り上がりました。会場の様子は、参加者によりSNSなどで発信され、このイベントが広くPRされました。

主催者側はこのイベントを毎年続けることで全国にファンを増やしたいとしています。

ブランドデザイン キャンペーン実施中!!

ぶしゅかんのおいしさは、一流料亭の料理長も絶賛するほどです。市や関係機関では、こうした「ぶしゅかん」のすばらしさを多くの方に知っていただくとうと、東京の有名デパートでのブランドデザインキャンペーンや、ぶしゅかんのイメージキャラクター「ぶしゅまるくん」の制作、テーマソングやプロモーションビデオの制作も行っています。プロモーションビデオでは、「ぶしゅまるくん」が四万十市の美しい風景をバックにユニークなダンスを披露しています。



YouTubeの動画でぶしゅまるくんのダンスがご覧いただけます。



販路拡大に向けて

すばらしい風味を持つ「ぶしゅかん」ですが、今まで全国的にあまり流通していない原因は、日持ちの問題です。そのため、地元流通の青玉を除くとそのほとんどは、ぶしゅかんドリンクやぼん酢、酎ハイ用シロップなどに加工して販売されています。今後、ぶしゅかんの普及を図っていくにあたり、加工品等の販路の拡大や四万十ぶしゅかんの豊かな風味を青玉のままでも全国に届けるための、出荷や流通の



仕組みづくりなどが課題となっています。そうした課題に対し、市や加工業者では、青玉出荷についての検討や東京などでの大規模商談会への出席、県内テレビCMの放送など、官民一体となって販路拡大に向け取り組んでいます。



ぶしゅかんを売り込むために がんばっています!!

四万十市で生まれ育った私たちにとって、ふるさとの味は「ぶしゅかん」です。

食した時のあの何とも言えない爽やかな酸味から得られる幸福感を、より多くの人に届けられるよう、足元にある大切な資源として自分たちのできることに努めていきたいと思っています。

四万十ぶしゅかん 株



四万十市の産業の活性化を応援する 「産業振興推進総合支援事業」の事例を一部紹介します!

市では、地域の素材等を活かした商品の企画・開発、加工、販路拡大などの生産から販売までの取り組みや観光振興に資する取り組みなどを実践する意欲ある事業者を総合的に支援する補助制度を設けています。これまで平成26年度(6件6,011千円)、平成27年度(10件9,369千円)、平成28年度(8月末までに6件7,169千円)の補助事業を採択しています。

◆高知はた農業協同組合 事業名「ゆず加工消費拡大事業」(H26)

青果として出荷できないゆずの果汁、果皮を活用した加工品の販売拡大に向け外商活動を展開

◆体験型観光受入研究会 事業名「体験型観光推進事業」(H26)

「第11回全国ほんもの体験フォーラム」参加、体験メニュー造成、受入家庭の拡大など、体験型受入観光を推進

◆四万十黒潮旅館組合 事業名「おもてなし向上事業」(H26~28)

Wi-Fi環境整備、ホームページリニューアルや二次交通などとの連携による宿泊プランを造成し、周遊観光、滞在型観光を推進

◆四万十ぶしゅかん(株) 事業名:四万十ぶしゅかん普及推進事業(H27)

ぶしゅかん加工品の開発・販路開拓、テレビCMの制作、放送など「四万十ぶしゅかん」のブランド化を推進

◆四万十市地域商品研究会 事業名:四万十市地域商品販路拡大事業(H27)

市内の事業者、生産者が連携して、首都圏での商談会や物産フェアへの出展など外商活動を展開



◆WAN LIFE 事業名:「地域産品を活用したペット関連事業」(H27~H28)

地域の素材にこだわった安全安心で、付加価値の高いペットフードの新商品やギフトセットを開発、展示会等での外商活動を展開

◆(株)西土佐ふるさと市 事業名:±41℃物産交流連携事業(H27)

最低気温-41℃の記録を持つ旭川市との友好交流(「北の恵み食べマルシェ」に出展)や道の駅「あさひかわ」との物産交流を推進

◆(株)JUMIコーポレーション

事業名:四万十川下流域体験型観光事業(H27)

川漁師と連携して四万十川下流域の「伝統漁法の体験」と「食」をセットにした体験観光メニューを造成し体験型観光を推進



◆四万十ぶしゅかん生産者組合 事業名「四万十ぶしゅかん普及推進事業」(H28)

生産者組合の設立を機に、ぶしゅかんの初しぼり果汁を使ったイベント「四万十ぶしゅかんヌーボー解禁パーティー」を開催、SNSなどで「四万十ぶしゅかん」を全国へPR

◆有限会社 和 事業名:四万十餃子開発・販路開拓事業(H28)

新商品の開発にあわせてパッケージデザインを一新し、商品PR力を向上、新規販路獲得に向け商談会等への外商活動を展開

◆株式会社 しまんと美野里 事業名:四万十栗生産・加工・販売促進再生事業(H28)

栗園の縮間伐、新改植、作業道整備等の支援と集出荷により、栗の安定生産・増産と栗加工品の販売を促進

【対象商品】※②は未成年者は応募できません。

- | | | |
|---------------------|-----------|------------------------|
| ① ゆず甘酢3本セット | 5名様 | (高知はた農業協同組合:右山五月町) |
| ② BUSHUT! 2本セット(お酒) | 5名様 | (四万十ぶしゅかん(株):山路 四万十屋内) |
| ③ ペットフード(犬用)3種類セット | 1名様 | (WANLIFE:具同) |
| ④ 我家のだし2本セット | 1名様 | (しまんと百笑かんぱに(株):荒川) |
| ⑤ つぎ足す鰹だし2本セット | 1名様 | (しまんと百笑かんぱに(株):荒川) |
| ⑥ 四万十ひすい餃子4パック | 1名様 | ((有)和:中村東下町) |
| ⑦ かりんとう6パックセット | 1名様 | (LLPしまんと:中村京町) |
| ⑧ チーズケーキ(18cmホール) | 1名様 | ((株)しまんと美野里:西土佐用井) |





第22回 四万十川ウルトラマラソン 10月16日(日)開催!!

全国47都道府県から抽選で選ばれた約2,400人のランナーが四万十路を駆け抜けます。
ぜひ、当日は沿道などから暖かい応援をよろしくお願いします。

☆スタート

100kmの部／5:30 四万十市立藤岡中学校前
60kmの部／10:00 四万十町こいのぼり公園前

☆表彰式

時間: 16:30～(100kmの部 男女総合1～8位)(60kmの部 男女総合1～8位)
場所: 県立中村中学校・中村高等学校補助グラウンド

☆フィニッシュ

県立中村中学校・中村高等学校補助グラウンド 競技終了時刻 19:30
※トップランナー到着予想時刻は12時ごろとなっており、その後ランナーが続々とフィニッシュします。
17時ごろからフィニッシュするランナーが増え始め、19時30分に競技終了となります。また、競技終了時刻には花火の打ち上げを行う予定です。

大会当日のお願い

今大会は、昨年より参加定員が200人増となり、2,400人(100kmの部1,800人、60kmの部600人)で開催します。大会コースとなっている道路は道幅の狭いところが多くありますので、一般通行車両は、これまでに以上に安全に注意しながら走行していただきますようお願いします。

また、当日はランナーの安全確保はもとより、大会が円滑に運営できるようコース内への自動車の乗り入れはできるだけ自粛していただきますようご協力をお願いします。

なお、ランナー安全確保のため移動応援はご遠慮ください。発覚した時は該当ランナーが失格となる場合があります。

四万十川ウルトラマラソンに千葉真子さんがやってきます!

四万十川ウルトラマラソン実行委員会では、来る10月16日(日)に開催する第22回四万十川ウルトラマラソンに合わせて、アトランタオリンピック1万mやパリ世界選手権マラソンなどで活躍された「株式会社 スポーツビズ」所属の千葉真子さんをお迎えし、さまざまなイベントを計画しています。
イベントの内容は下記のとおりです。



ゲスト: 千葉真子さん

【千葉真子さんプロフィール】

- ・96年アトランタ五輪1万m5位入賞 ・97年アテネ世界選手権1万m銅メダル
- ・2003年パリ世界選手権マラソン銅メダル
- ・2010年に「千葉真子BEST SMILEランニングクラブ」を立ち上げ、市民ランナーの指導や普及活動も積極的に行う。

【イベントスケジュール】

- 平成28年10月15日(土)
 - ・味の素協賛事業「小学生ふれあいランニング教室」 ・100kmの部前夜祭(選手のみ)
- 平成28年10月16日(日)
 - ・100kmの部開会式・ふれあいランニング
 - ・60kmの部開会式・ふれあいランニング

第22回 四万十川ウルトラマラソンボランティア説明会

四万十川ウルトラマラソンのボランティアにつきましては、多数の申し込みをいただき誠にありがとうございました。心より厚くお礼申し上げます。

現在、業務分担を記載したハンドブック等を作成し、全国から約2,400人のランナーを温かく迎えらるるよう準備を進めていますので、どうかよろしくお願いします。なお、ボランティア説明会を、下記の日程にて開催します。全体会の後に各班別の説明会を行いますので、必ず出席していただきますようお願いします。

①中村地域のボランティア申し込みをした人および依頼された人

日時: 10月4日(火) 18:30～ 場所: 四万十市立中央公民館 2F 大ホールほか

②西土佐地域のボランティア申し込みをした人および依頼された人

日時: 10月5日(水) 19:00～ 場所: 西土佐ふれあいホール

【問い合わせ先】四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局

(中村地域) ☎(34)0605/FAX(34)4894 (西土佐地域) ☎(52)1110/FAX(52)1446



岩場から飛び込む子どもたち



川エビ捕りに夢中

8月19日・25日・30日(計3回)に道の駅よって西土佐において「夏休み子ども体験教室」を開催しました。

この取り組みは、道の駅よって西土佐が地域の拠点施設として、より地域の方々に利用していただくことを目的に、今回は「地域で子どもたちを安心して遊ばせる場所を増やしてもらいたい」とのニーズも受け、小学生高学年対象の教室を開催しました。

午前中は、道の駅の2階で中村高校西土佐分校地域ボランティア隊ラポールメンバーにご協力いただき夏休みの宿題や自己学習に取り組み、午後は西土佐地域を流れる支流(黒尊川・目黒川・藤ノ川)で川遊びを行いました。

岩場からの飛び込み、どんこ・川エビ捕りなど、川から上がることなく夢中になって遊び続ける子どもたちの姿がとても印象的でした。

今後も道の駅では子どもや高齢者等の居場所づくりに取り組み、地域のための施設として活動を行っていきます。

子どもの居場所づくりと 地域の拠点施設として 夏休み子ども体験教室開催 道の駅「よって西土佐」

10月1日から、道の駅よって西土佐の水々しい市場の営業時間を次のとおり変更いたします。

水々しい市場 【変更前】8時30分～18時→【変更後】7時30分～18時

※他の店舗の営業時間に変更はございません。

【問い合わせ先】道の駅よって西土佐 ☎(52)1398

地域おこし協力隊員の紹介

市では、地域おこし活動への協力者として、定住を目指しつつ地域活性化に意欲的に取り組む人材を地域おこし協力隊員として委嘱しています。新たに着任しました2人の地域おこし協力隊員をご紹介します。

【秦紀子】

はじめまして。地域おこし協力隊の秦紀子(はたのりこ)です。出身は香川県丸亀市です。こちらにきて4ヵ月ほどがたちましたが、担当地区の西土佐では、鹿やイノシシ肉のバーベキュー、盆踊りではじめてのよさこい踊りなど、楽しい体験をたくさんさせてもらっています。それをもとにフェイスブックでは「ひがしやまのりこ」のペンネームでエッセイマンガも描いていますので、ぜひ読んでみてください。



秦紀子さん(左から2人目)



【高濱望】

8月から着任し黒尊川流域を担当しています。高濱望(たかはみのぞみ)と申します。四万十の自然に惹かれ、広島からやって来ました。

早速、美しい黒尊川で泳ぎ、心地よい水の中で漂っていると、来てよかったなあとしみじみ…。

リンパケア(痛くない整体のような施術)の資格を持っています。肩こりや腰痛など辛いとき、気軽に声をかけてください。みなさんとのつながりの一つになればうれしいです。趣味はマトリョミンというちょっと変わった楽器を弾くことです。こちら仲間を募集中です。山の暮らしは初心者ですが、がんばって色んなことを身につけていきたいので、よろしくお願いいたします。



高濱望さん



トンボ自然公園からお届けします！ トンボ王国 ニュース

【vol.12】
問 観光商工課 観光係
TEL (34) 1783

トンボ自然公園からの情報とお知らせ

トンボ王国で一番小さな赤トンボ

唐突ですが、赤トンボと呼ばれるトンボは1種類だけではありません。しかも、「アカトンボ」という名前のトンボもいません。夏に見られる赤トンボの代表格はシヨウジョウトンボ、秋のそれはアカカネということになるでしょうか。アカカネは大半のオスが赤くなる「アカトンボ属」の一種で、その仲間は高知県内で17種類、トンボ自然公園では12種類が見つかっています。これらの中で一番小形なのは、その名もヒメアカネ(姫芭)。山裾の湿地を主なすみかとする、全長30mmほどの赤トンボで、オスの額(口

の上)が薄い水色をしていることも特徴の一つです。秋晴れの一日、トンボ自然公園の赤トンボ・ウオッチングはいかがでしょうか。



ヒメアカネ

学遊館クラブ「フナ釣り」

ミミズ掘りから始まる「フナ釣り」体験です。唱歌ふるさとも登場する「小ブナ」ですが、近年は各地ですっかり減少していることにお気づきでしょうか？トンボ自然公園でも、ミミズで釣れるギンブナやオオキンブナに代わり、植物食性の移入魚ヘラブナが増加しています。とはいえ、まだ郷愁あふれる「小ブナ」釣りができる、トンボ自然公園の大切さを多くの皆さまに気づいてほしいと思います。

日時 10月30日(日) 10時～12時
場所 トンボ自然公園・四万十川学遊館に集合

対象

四万十川学遊館年間パスポートを所有する小学生以下の児童(補助役となる、ご家族の同伴も歓迎します。)

参加料 不要

*学遊館クラブは、四万十川学遊館年間パスポートご利用の希望者による、自然体験会です。



フナ釣り

市役所から花火大会を 観覧しました

8月27日に開催されたしまんと市民祭納涼花火大会において、本庁舎から花火大会を観覧しました。

これは、障害等があることによって、会場で花火大会を楽しむことが困難な方々に花火大会を観覧する機会を提供するため、事前に希望のあった団体を対象に試行的に本庁舎を開放し、花火大会を観覧していただきました。当日は本庁舎の6階と7階に分かれ、いすに座った状態で花火を楽しむことができました。

本庁舎からは眺めも良く、参加者らは花火が上がるたびに歓声を上げていました。

【問い合わせ先】

(市)総務課 行政管理係
☎(34)1804



しまんと市民祭へのご協力ありがとうございました

今年で12回目の開催となった「しまんと市民祭」も、約4万人の来場をいただいた8月の納涼花火大会をもって無事終了することができました。これもひとえに市民の皆さまの温かいご協力によるものと深く感謝いたします。地域の皆さまや協賛企業の皆さまからいただいたご寄付は、広報宣伝物の作成や、踊り・提灯台パレードへの補助、花火大会運営等に活用させていただきました。また、納涼花火大会クジ付き協賛券も多くの方にご購入いただき、あわせてお礼申し上げます。

今後も実行委員会では、皆さまから親しまれる市民祭となるよう努めてまいります。

しまんと市民祭実行委員会

災害に備えて

今年もやります！

四万十市シェイクアウト訓練(市民一斉地震対応訓練)

11月4日(金)
午前10時訓練開始

市役所からの訓練開始放送を合図に、皆さんがその時にいる
その場所で地震発生時の対応行動を行ってください。

シェイクアウト(Shake out)とは「地震をやっつける」という意味の造語です。今回の訓練は、南海トラフ地震が発生した想定で、市役所からの訓練開始放送(大規模地震発生時に実際に放送される緊急地震速報と同様の内容)を防災行政無線、エリアメール、IP告知端末で行い、それを合図に、皆さんがその時にいるその場所(自宅、学校、保育所、会社、病院、スーパー、施設等)で、一斉に地震発生時の対応行動(まず低く、頭を守り、動かない)を行うものです。特別な準備は必要ありませんので、皆さんの参加をお願いします。訓練自体はすぐに終わります。「これだけ？」と思われるかもしれませんが、しかし「これだけ」でも皆さんのいのちを守る対応行動を確認することのできる重要な訓練です。みんな一緒にShake out！



地震発生時の対応行動3STEP

- ①まず体勢を低くして地面に近づきましょう。
- ②固定された机やテーブルの下に入り、頭を守りましょう。
頭を守るものがない場合は、腕や荷物を使って、頭を守りましょう。
- ③揺れが止むまで動かずじっとしていきましょう。



昨年度は約200団体
約10,000人が参加しました。

防災週間(8月30日～9月5日)に合わせて防災訓練が行われました。

9月3日(土)には、中村南小学校で中村地区防災連絡協議会主催の合同防災訓練が行われました。消防署によるAEDを使用した救命救急講習、ロープの結束方法や三角巾を使用しての救護方法の講習、中村警察署による救護用ボートの組み立て訓練等が行われ、約160名の参加者が、防災に関する知識、意識を高める機会として積極的に参加していました。

9月4日(日)には、南海トラフ地震によって津波浸水が想定されている下田地区・八束地区・東山地区(一部)で約1,200人が参加し津波避難訓練が行われました。市からの防災行政無線による放送と、エリア

メールの発信によって訓練を開始し、各地区の津波避難場所への避難を行いました。その後、下田地区内の指定避難所の一つである下田中学校では耐震性貯水槽、自家発電機、エア TENT、安否確認システムの使用訓練が行われました。南海トラフ地震の発災時には、断水、停電、通信網の遮断等、ライフラインの途絶が長期間継続すると想定されています。迅速な避難によって津波から守った命をその後に繋いでいくためには、これらの設備を円滑に運用していく体制を事前に確立しておくことは非常に重要ですので、今後も訓練を継続していくことが重要です。



救護方法講習(中村南小学校)



救護用ボート組立(中村南小学校)



耐震性貯水槽使用訓練(下田中学校)

このページについて、詳細は(市)地震防災課 ☎(35)2044 までお問い合わせください。

毎月第1日曜日は「四万十市自主防災の日」

防災無線の放送内容をもう一度聞くには ☎(34)7800 までお電話を！(自動音声)

ご存じですか？

①被災建築物応急危険度判定

地震で被災した建物について、余震で倒壊するなどの危険性があるかどうかを判定して表示を行うものです。国や地方公共団体、建築関係団体などが連携し、被災地域に判定士を派遣して行います。

大きな地震が起きると建物は少なからずダメージを受け、倒壊は免れていても地震に対する強さが弱まっている可能性があります。大きな地震の後には数回の余震が予想されますが、弱くなった建物は、余震によって倒壊したり部材が落下したりして人的被害を起こしかねません。このため、被災者がそのまま家にいていいのか、避難所に避難した方がいいのかなどを判断するために、救命・救急・消防活動と並行してできるだけ速やかに応急危険度判定を行う必要があります。

判定結果は3種類のステッカーを建物の出入口などに貼り付けて表示します。
ステッカーはそれぞれA3サイズです。

緑色



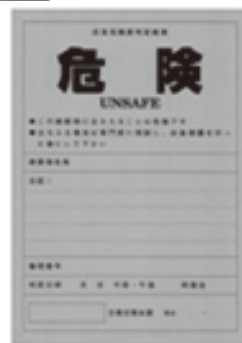
この建物は使用可能です

黄色



この建物に立ち入る場合は十分に注意してください

赤色



この建物に立ち入ることは危険です

②被災宅地危険度判定

被災宅地危険度判定とは、大規模な地震や大雨などにより、宅地が大規模で広範囲に被災を受けた場合に、宅地の被害状況を迅速かつ的確に把握したうえで危険度を判定し、住民の皆さまに情報提供を行うことで、二次被害の軽減・防止を図ろうとするものです。判定は造成された宅地について擁壁や斜面等の確認を行うもので、建築物について確認を行う被災建築物応急危険度判定とは異なります。

被災宅地危険度判定の結果は、下記の3種類の判定ステッカーを見えやすい場所に表示し、当該宅地の使用者・居住者だけでなく、宅地の付近を通行する歩行者に対しても安全であるか否かを識別できるようにします。(熊本地震では、約19,000件の判定が行われました)

判定結果は3種類のステッカーを現地の見えやすい場所に貼り付けて表示します。
ステッカーはそれぞれA3サイズです。

赤色



この宅地に入ると危険です。

黄色



この宅地に入るときは十分に注意してください。

青色



この宅地の被災程度は小さいと考えられます。

判定ステッカーには、判定結果に基づく対処方法についての簡単な説明や二次災害防止のための処置についても明示します。また、判定結果についての問い合わせ先もステッカーに表示しています。

※これら2種類の危険度判定は「り災証明」を発行するための被害調査ではありません。

それぞれの目的をご理解いただき、判定のための調査の際にはご協力くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】 (市)まちづくり課 計画係 ☎(34)8150

住民との協働で水害に強いまちづくりを目指し ＝「相ノ沢川総合内水対策計画」を策定＝



策定した計画書と協議会委員

平成26年6月4日～5日の梅雨前線豪雨により、具同・楠島地区で甚大な内水被害が発生しました。

その後、家屋の床上浸水被害の解消を目的として、四万十市長を会長とする「相ノ沢川総合内水対策協議会」を設立し、内水対策の検討を進めてきました。

その結果、平成28年8月22日の第4回相ノ沢川総合内水対策協議会において、『相ノ沢川総合内水対策計画』(※)の策定に至りました。

今後は、国・県・市が連携し、「おおむね5年での内水対策効果発現を目指し」住民の皆さんとの協働により、水害に強いまちづくりを目指した取り組みを進めていきます。

※「相ノ沢川総合内水対策計画」

- ・楠島川に新たに放水路等を設置する施設整備等
- ・将来にわたり効果を維持するため、田畑への盛土の規制等

みんなで マイバッグ宣言表彰式

8月26日(金)に「みんなでマイバッグ宣言表彰式」が行われました。

みんなでマイバッグ宣言は、友達同士や家族でチームを作り、レジ袋削減のためのマイバッグ持参に取り組みむもので、幅広い年代に、環境問題に興味を持ってもらうことを目的として実施したものです。12チーム45人が参加して、マイバッグでのお買い物に挑戦しました。

取り組みの結果、3週間における参加チーム全体のレジ袋辞退率は80%、断ったレジ袋の枚数は合計747枚となり、そのうちレジ袋辞退率が80%以上となった7チーム23人が表彰されました。



「四万十市・高知大学 連携事業報告会」のご案内

四万十市と高知大学は、地域の活性化を目的とした連携協定を締結し、天然アユを守るための取り組みや、スジアオノリ生産量アップの取り組みを進めています。このたび、天然アユを守るための取り組みやスジアオノリ生産量アップの取り組みに携わっていただいた先生方をお招きし、調査研究に関する報告会を開催します。関係者、市民の皆さまの参加をお願いします。

■日時 10月20日(木) 14時～16時

■開催場所 四万十市立中央公民館 1階 大会議室

■報告内容

スジアオノリについての報告

総合科学系黒潮圏科学部門 准教授 平岡 雅規

アユについての報告

総合科学系黒潮圏科学部門 教授 木下 泉

■参加料 無料

■主催 四万十市・高知大学連携事業推進会議

【問い合わせ先】

(市)農林水産課 林業水産係

☎(34)1170 FAX(34)0478

E-mail suisan@city.shimanto.lg.jp



土佐くろしお鉄道ニュース -TOSAKURO NEWS-



©やなせたかし

お！なか・すぐ線下半期ウオーク開催決定!!
参加者募集!!

土佐くろしお鉄道では次のとおり日帰りツアー＆ウオークを開催します。旅行日程など詳しくはチラシをご確認ください。参加ご希望の方は申込先まで、御連絡下さい。

●三原村どぶろく祭りの中筋川ダム見学ウオーク

日程 11月3日(木)

行程 10時30分平田駅集合→15時50分頃平田駅解散
平田駅→どぶろく祭り会場→中筋川ダム→平田駅

旅行代金 2千円(昼食・保険代含む)※列車代含まず
申込締切 10月28日(金)

●黒潮町かきせ地区「地域の秋を楽しむ会」と大自然散策ウオーク

日程 11月6日(日)

行程 10時15分西大方駅集合→16時頃西大方駅解散
西大方駅→馬荷地区→西大方駅
旅行代金 2千円(昼食・保険代含む)※列車代含まず
申込締切 10月28日(金)

●秋の黒尊を満喫！紅葉・柚子狩りの旅

日程 11月13日(日)

行程 10時5分中村駅集合→16時20分頃中村駅解散
高知駅→中村駅→黒尊→しゃえんじり他→中村駅→高知駅
旅行代金 1万千円(小児8千円)中村駅発4千円
(運賃・昼食・保険代含む)
申込締切 10月28日(金)

【問い合わせ・申込先】

土佐くろしお鉄道 鉄道部 営業課
☎(35)49661
http://www.tosakuro.com

どこまで行っても
普通列車1回乗車
100円実施中!

土佐くろしお鉄道中村・宿毛線では、毎月第2日曜日を「普通列車1回乗車100円の日」とし、宿毛から窪川までの普通列車1回乗車につき、運賃が100円です。(小児50円)

来年3月まで実施されており、是非この機会に鉄道の旅をお楽しみ下さい。
※これからの実施日は左記のとおりです。

10/9
11/13
12/11
1/8
2/12
3/12

10月14日は「鉄道の日」です。

中村駅待合室と宿毛駅では沿線小学生の図画・書道展を10月26日まで開催しています。また、中村・宿毛線の普通列車運賃も1回乗車100円とします。

市民病院医師診療担当日

岡崎弘泰医師(内科)が10月より着任となりましたので10月からの診療担当は左表のとおりとなります。

受付 8時～11時、14時～16時(脳神経外科の午後の受付時間)
診療時間 8時30分～17時15分

		月		火		水		木		金	
内科	午前	初診 予約外	濱川公祐	初診 予約外	小川貴司	初診 予約外	岡崎弘泰	初診 予約外	濱川公祐	初診 予約外	小川貴司
		予約	小川貴司	予約	樋口佑次	予約	樋口佑次	予約	樋口佑次	予約	※竹田修司 (不定期)
				予約	※鷲山憲治	予約	濱川公祐	予約	小川貴司	予約	濱川公祐
	午後	予約	濱川公祐	予約	小川貴司	予約	小川貴司	予約	小川貴司	予約	岡崎弘泰
		予約	樋口佑次	予約	※鷲山憲治					予約	樋口佑次
		予約	岡崎弘泰	予約	※国立高知 第2・4週	予約	濱川公祐	予約	濱川公祐	予約	※竹田修司 (不定期)
脳神経外科	午前	伴昌幸		川田祥子		伴昌幸		川田祥子		伴昌幸	
	午後	川田祥子		伴昌幸		川田祥子		伴昌幸		川田祥子	
外科	午前	宇都宮俊介		(検査)		宇都宮俊介		(検査)		宇都宮俊介	
外整形	午前	河内通		坪屋英志		河内通		坪屋英志		河内通	
器泌尿科	午前	中尾昌宏		中尾昌宏		中尾昌宏		中尾昌宏		中尾昌宏	

【問い合わせ先】
☎(34)2126

平成28年9月市議会定例会

市長説明要旨

(抜粋)

6月定例会以降における主要課題等への取り組み

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)

国が進める地方創生の中で、平成28年度の税制改正において『地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)』が創設されました。

これは、地方自治体が行う地方創生を推進する上で、国が認定した効果の高いプロジェクト事業に対して企業等が賛同し、民間資金の新たな流れを創出することを目的とするもので、各自治体が政策面のアイデアを競い合い、地方創生の深化に繋がっていくことを期待されているものです。

この地方創生応援税制を活用するためには、地方版総合戦略に位置付けられた事業であって、しごと創生や結婚・出産・子育て等の観点から効果の高い「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」を位置付けた地域再生計画を策定し、国の認定を受ける必要があります。

本市では、総合戦略に位置付けている観光業の振興を図るために、いち早く平成28年度から31年度の4年間の事業として『四万十流域サイクルロード整備プロジェクト』を盛り込んだ地域再生計画を策定し、国へ申請してりましたが、去る8月2日付で正式に認定を受けました。

第1回目として認定された対象事業は、全国で102事業、平成28年度事業費47億円、全体事業費32

3億円となっておりまして四国4県内の市町村では、本市の1事業のみが認定されております。

四万十川をはじめとする豊かな自然を活かしたまちづくりを進めていく中で、四万十川の魅力が凝縮した中流域から下流域に至るサイクルロードを整備するとともに、景観の美しさはもとより川辺の暮らしや文化、そして豊かな食など、本市の本質的な価値を発信することにより、サイクリングを通じた宿泊滞在型観光への移行を図り、市経済の活性化を図っていく、さらには、かけがえのない四万十川という財産を未来へ引き

継ぐ使命を果たしていきたいと考えています。

今後は、県内外の企業に対し寄附の募集活動を進めていきま



連携中枢都市圏構想

国では地方創生施策の一環として、相当の規模と中核性を備える圏域において市町村が連携し、コンパクト化とネットワーク化により人口減少・少子高齢化社会においても一定の圏域人口を有し、活力あ

る社会経済を維持するための拠点を形成することを目的として「連携中枢都市圏構想」をスタートさせています。

この流れを受け、県内でも高知市を中心市として、他の33市町村を連携市町村とした、全国でも初となる県内全域での連携中枢都市圏の形成を推進するため、各市町村への説明会が開催され、平成29年4月からの連携を目指して現在、連携可能事業の洗い出し作業が行われています。

幡多郡内では、既に同じような趣旨での取り組みとして、平成22年に「幡多地域定住自立圏」を形成し、共生ビジョン策定のもと事業展開を行ってきたいますが、今回は高知市を中心としたさらに大きな圏域での事業連携により、高知県全体の発展を目指し圏域全体の経済成長、高次の都市機能の集積・強化、圏域全体の生活関連機能サービスの向上を図り、産業振興や移住、医療、交通、観光面等を推進していくとするものです。

何分にも高知市と幡多地域では距離があるため、連携可能な事業が限られてくることは想定されますが、有効な事業連携が図れるよう中心市である高知市はもとより、幡多の市町村とも連携して協議・検討を進めていきたいと考えております。

なお、連携協約の締結にあたっては市議会の議決が必要であり、現在のところすべての事業の調整が終わった後の、平成29年3月議会への提案を予定させていたいておりますので、よろしく願いいたします。

一次産品の産地化等

高知大学との連携により調査・研究を進めてきているスジアオノリの自然栽培事業につきましては、6月26日の四万十川下流漁協総会におきまして、事業化が承認されました。現在、下流漁協が県に区画漁

業権の申請を行っており、10月初めに免許取得見込みとなっております。また、高知大学において種付けの準備も進めていただいております。種付けをした網の河川への張り込みは、水温の状況を見ながらとなりますが、現在のところ10月下旬ごろになるのではないかと考えております。

そして、ぶしゅかん振興の取り組みですが、ぶしゅかんの産地化を目指す取り組みとしまして、5月27日には、生産者による「四万十ぶしゅかん生産者組合」の設立が行われました。また、この生産者組合の主催によりまして、8月21日には、ぶしゅかんの旬が始まったことなどをPRする、「四万十ぶしゅかんヌーボー解禁パーティー」が市民や関係者など約200名の参加により盛大に開催され、市内外に広く情報発信ができました。今後は、この生産者組合との連携を図りながら、栽培管理や出荷基準の徹底によるブランド力の強化、新植の支援による生産量の増大などの取り組みを行っていきたいと考えております。

原子力災害避難計画

伊方原子力発電所（3号機）が8月12日に再稼働しましたが、本市では原子力災害を想定し、昨年末より高知県や梲原町と協議を重ね、発災時の防護措置や避難方法を定めた「四万十市原子力災害避難計画」を6月23日に策定いたしました。

現在まで、計画を実行するにあたり有事の際、協力をいただかなければならない四万十市医師会、幡多薬剤師会、市民病院などの医療関係機関をはじめ、国土交通省中村河川国道事務所、中村警察署、幡多土木事務所、幡多福祉保健所などの各防災関係機関に対し計画内容を説明するとともに、万が一の場合に備え、協力体制について協議を行ってきたところです。

また、広報8月号に概要版、市ホームページに計画

の全容を掲載し、広く市民への周知に努めているところでございます。今後も高知県、梲原町との勉強会、庁内関係各課との実務者協議を積み重ねながら、引き続き計画の周知に努めるとともに、来年度には計画に基づいた訓練も行う予定としておりますので問題点等を検証し、必要に応じ随時見直しを行っていくこととしております。

避難所運営マニュアル

「守った命を繋ぐ対策」として、災害発生時に住民が避難所生活を送ることになる指定避難所ごとに、避難所の運営方法や役割分担などを事前に定める、「避難所運営マニュアル」の策定に取り掛かりました。

南海トラフ地震発災直後には、行政が中心となった避難所運営は困難なことや阪神・淡路や東日本の震災時の避難所運営の教訓として、地域コミュニティを中心とした住民主体の運営が、行政主体の運営よりも円滑に運営されていることから、避難所ごとに自主防災組織、施設管理者等を中心とした避難所運営組織を立ち上げ、地域の実情に応じたマニュアル作成を行いたいと考えております。

本年度はまず、17ヶ所の避難所で行い、その後2ヶ年かけて現在、市内54ヶ所ある全ての指定避難所での作成を



終える予定としています。策定にあたりましては、避難所運営における諸課題に的確に対応しながら、地域が主体となった円滑な運営が行えるよう、自主防災組織をはじめとした地域の皆さまとの十分な協議に努めていきたいと考えています。

学校再編の取り組み

これまで、平成20年3月に策定した「四万十市立小・中学校再編計画（第1次）」に掲げる将来的な再編目標に向け取り組んできたところです。

しかしながら、計画策定後すでに8年が経過し、この間、児童生徒数は減少を続け、今後も中山間地域を中心に学校の小規模化が一層進行していくものと予測されます。

このため、実情に即した新しい再編計画を策定することとし、本市の小中学校におけるこれからの再編のあり方や、考慮すべき事項、具体的な方策などを総合的に審議いただくための組織として、7月28日に「四万十市立小中学校再編検討委員会」を立ち上げ、第1回目の会を開催したところです。

今後、当検討委員会において、望ましい教育環境のあり方等について議論を重ね、本年度末には答申をいただくことを目標に取り組みを進めてまいります。

都市計画マスタープラン

今後のまちづくりについては、人口減少や少子高齢化、産業活力の低下等、衰退するまちの現状を真摯に受け止め、その課題解消に向けた新たな指針が必要となっております。

一方、まちづくりには欠かせない高規格幹線道路をはじめとする社会基盤に目を向けると、四国横断自動車道の延伸により、今後さらなる交流人口や商機の拡大が見込まれるなど明るい兆しもあります。

このような社会情勢の変化や、多様化する市民ニーズなどに対応するため、現在、本市の将来像とまちづくりの方向性を示した都市計画マスタープランの見直しを行っているところです。

昨年度の業務では、上位計画および関連情報の整理、地域の特性把握などを行ってきましたが、本年度につきましては、7月5日に第1回庁内検討チーム会議ならびに策定委員会を開催し、昨年度の成果に基づき、現行計画の進捗状況や時代背景を踏まえたうえで本市における課題を抽出し、これについての協議や検討を行うとともに、まちづくりの目標などについて議論してきています。

今後は、本マスタープランの核となる都市の全体構想をはじめ地域別構想についての素案を提示し、それぞれの角度からの意見を集約するとともに、各会議で議論、検討した結果を含め、実現化方を検討していくわけですが、市にとっては、おおむね20年先を見通した将来の都市像を描く非常に重要な作業となりますので、パブリックコメントを実施するなど、可能な限り市民の声も計画に反映するよう努めてまいります。

内水対策

具同・楠島地区における内水対策について、国・県・市と学識者で組織する「相ノ沢川総合内水対策協議会」では、これまでおおむね10年以内の整備完了を目標として、ハード・ソフトの両面から総合的な対策の実施に向け検討を進めてきました。その中で、各種対策について、流域の皆さまに広く意見をいただくため、5月から6月にかけて、アンケート調査を実施したところです。このアンケートでは、多くの内水対策の早期実施を求める意見などが寄せられました。

これらの意見を踏まえ、本市では、土地利用規制の導入や情報伝達訓練等のソフト対策について、また、

国・県ではハード整備による事業効果を少しでも早く発揮させることなどについて協議・検討するため、8月22日に第4回協議会を開催したところです。その結果、平成29年度から「おおむね5年での内水対策効果が現れることを目指し、可能なものから事業を実施すること」を協議会として確認しました。

なお、実施にあたっては、国・県・市ともに全力で取り組んでまいりますので、地域住民の皆さまのご理解・ご協力をよろしく願います。

三里（島の宮）地区への太陽光発電施設設置計画

三里（島の宮）地区への太陽光発電施設の設置計画について、平成24年度から、当時の「高知県四万十川の保全及び流域の振興に関する基本条例」の所管であった高知県に対し申請方法などについて簡単な問い合わせがありましたが、計画が本格化したのは平成26年6月ごろからになります。それ以降、県、市、事業者との間で協議を重ねてきた中で、予定地は、工作物の流出防止対策が求められる土地であることから、事業者より工作物が流されない計画として、盛土による嵩上げを行うとの計画が提出されました。しかし、河川工学の専門家の意見によると事業者が計画する盛土での嵩上げは、その影響として増水時に上流への「せきあげ」が発生する可能性があることや、水面勾配が急になり下流への流速が増加し、河床の低下が発生する恐れなどがあるとのことであり、特に下流の佐田地区にとっては、現状でも以前に比べ川の流れが変わり、河川区域の洗掘や沈下橋付近での河床の低下が見られるなど、この土地を嵩上げすることは三里地区を含めて災害・水害を発生させる懸念が払拭できません。

また、景観の面からみしても、今回の工事は、2ヘクタールを超える規模の平坦な人工物で、面的に

土地を被覆することから、本来の自然的な景観とは全く異なる無機質な人工物による景観が大きく占めることになり、四万十川の特徴である蛇行する河川景観を大きく変えることになるものです。

以上の内容を「高知県四万十川の保全及び流域の振興に関する基本条例」、「四万十市四万十川の保全及び振興に関する基本条例」および「四万十川景観計画」と照合した結果、土砂の流出や水害の発生ならびに景観を著しく悪化させる恐れがそれぞれあるなど、許可基準に適合していないとの結論に至りました。

また、地元との合意形成も図られていないことから、先月18日事業者側に対し不許可の方針を伝えたと、新聞報道もされたように事業者側から現在の申請をいったん取り下げ、計画内容を変更のうえ再度申請したいとの話がありましたが、その後、あらためて申請を取り下げないとの意向が示されましたので、今回の申請に対しては、9月1日付で不許可の決定を行い通知したところです。

なお、太陽光発電施設の設置に関しては、全国的にも自然環境への影響や住環境の悪化など深刻な問題が多く発生してきております。よって、次の高知県市長会では、この問題を議題として提案し、県内の市長とも規制に係る一定の法整備に向けた議論をしたいと考えております。



市民病院

市民病院の経営改善についてですが、平成28年度診療報酬改定では高度急性期病床の絞り込みや在宅医療の充実につながる改定が行われ、前回の改定同様、入院から在宅へ向けた流れを促進させる内容となっております。

このような中、市民病院でも導入している地域包括ケア病床は、現行の診療点数はそのままに、手術、麻酔部分が包括から外され出来高算定となったことで、今回の改定では実質増点となりました。この地域包括ケア病床は、急性期の治療が終了した患者に対して、在宅復帰に向けたリハビリや退院支援などを提供するための病床と位置付けられており、入院期間は60日以内と長く、入院料も高く設定されております。

このため、6月より3階病棟55床を地域包括ケア病棟、4階病棟44床を一般病棟に再編し、これまで12床導入していた地域包括ケア病床を大幅に拡大することにより、比較的高度な治療を要することなく入院が長期になる患者の収益率の向上を図っていくこととしました。

経費の節減を図るため本年4月より民間委託している給食業務につきましては、4月、5月、8月に入院患者に対して聞き取り調査を行いました。食事の味、委託会社社員の応対については満足しているとの意見が多く、特に問題なく順調に進んでいます。

このように、本市においては、平成27年4月に四万十市立市民病院経営健全化計画を策定し、経営改善の取り組みを推進してきたところです。

一方、国においては、新公立病院改革ガイドラインを示し、新たに「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」を加えた新改革プランの策定を行うよう求めてきています。プランの策定にあたっては、現在、県が策定中の地域医療構想を踏まえながら四万十市立市

民病院経営健全化検討委員会において、幅広い観点から検討を進めていき改革プランである経営健全化計画の見直しを本年度中に行います。

そして、医師確保についてですが、この度、徳島大学大学院で研究をしておられる内科医師から応諾の返事があり、10月から常勤医として着任していただける予定になりました。この内科医師は、以前に市民病院で勤務されたことがあり、現在は大学院で研究をしながら徳島県内の病院に勤務されております。これにより、常勤医師は10名となり、医師の負担軽減になるほか、収益の改善に寄与するものと考えております。今後においても、安定的で継続した地域医療を提供する体制を構築するため医師の確保に全力で取り組んでまいります。

健全化判断比率等

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成27年度決算における健全化判断比率および資金不足比率を算定しましたのでご報告します。

まず、健全化判断比率ですが、実質赤字比率および連結実質赤字比率とも赤字は無く該当なし、実質公債費比率は早期健全化基準25%に対して12・1%、将来負担比率は早期健全化基準350%に対して134・1%と、いずれの指標も早期健全化基準を下回っており、前年度より改善しております。

次に、公営企業会計の資金不足比率ですが、資金不足の生じている公営企業会計はございません。しかし、一般会計からの繰出に依存している会計も多いため、今後も経営の健全化に努めていかなければならないと考えております。

市長日誌 8月15日～9月14日

8月17日	四万十川総合保全機構臨時総会(四万十町)
18日	高知県県・市町村国民健康保険事業運営検討協議会(高知市)
19日	医師確保業務(南国市)
21日	9月補正予算市長査定
22日	三ツメガソーラー建設に関する意見書受
24日	高知県山林協会理事会(高知市)
26日	四万十ふしゅかんヌーボー解禁パーティ2016
27日	四万十市観光大使委嘱式
28日	相ノ沢川総合内水対策協議会
29日	農業・農村を支える基盤整備事業の促進に係る要望活動、「四国横断自動車道佐賀〜四万十建設促進期成同盟会」要望活動他(東京都、25日)
30日	「保育の父」佐竹音次郎に学ぶ会「要望受
31日	四万十川大規模氾濫予測に伴う減災対策協議会
9月1日	古津賀第2団地要望受
2日	しまんと市民祭 納涼花火大会
3日	四万十川・入田元池シンポジウム
4日	四万十川改修期成同盟会総会
5日	渡川水系の治水事業に係る意見交換会
6日	幡多地域アクションプランフォーアアップ会議
7日	中村地区区長会要望受
8日	下田自主防災会・下田地区要望受
9日	中村森林組合・西土佐森林組合要望受
10日	金婚夫婦祝福式典
11日	株式会社C-Jネクスト訪問
12日	平成29年度道路関係予算概算要求概要説明会
13日	(東京都)
14日	中村地区防災連絡協議会合同訓練
15日	四万十川国際音楽祭2016 芸術文化セミナー
16日	藤岡地区敬老会、西土佐西部営農組合設立記念・農機完納式典
17日	9月市議会定例会(23日)
18日	高知県簡易水道協会定例会
19日	農林水産大臣他との意見交換(東京都、7日)
20日	白藤園敬老式典
21日	地域づくり講演会
22日	奥屋内分館敬老会、西富山地区敬老会
23日	西土佐懇談会(14日)

移住者Interview vol.3

四万十市は
自然体でいられるところ

小池 真弓さん

「こう見えても昔はピンヒールを履いてバリバリ働いていたんですよ。今ではペタンコ靴。今の生活は自然体でいられるのが何よりうれしい。」

柔らかな笑顔でそう話してくれたのは、家族15人で大阪から四万十市に移住し、家族で居酒屋を経営している小池真弓さん。小池さんの長男が田舎での生活にあこがれて家族でこちらへ移住したことをきっかけに、病氣療養中の小池さんも移住を決意した。当時、小池さんの夫は大賛成ではなかったが小池さんの決意は固かった。田舎暮らしが良かったのか病氣は完治したとのこと。

「もう四万十市から離れるなんて考えられない。ここで骨をうずめるつもりです。」来た当時はここで暮らしていけるか不安だったけど、今では長男の子どもが5人、3年前に移住してきた長女の子ども4人合わせて15人の家族の職場を作ろうと1年前に始めた居酒屋。この1年で得たものは想像以上だった。「本当にお客さんにもよくしていただいて感謝の一言です。今は昔ほど余裕はないですが、家族で一緒にいられることが一番の幸せです。」

最後に、「移住を考えている人はぜひお店にも寄ってみてください。お手伝いできることがあります。だきます。」と、周りの人への心遣いも欠かさない小池さんの姿があった。



店の前で家族一緒に

【問い合わせ先】(市)企画広報課 移住推進員 ☎(34)8866

E-mail iju@city.shimanto.lg.jp

SHIMANTO CITY NEWS

ま ち の 話 題

四万十川ガキ体験

く伝統漁法・カヌー！
イカダ体験く

四万十の
日実行委員
会(市内の官
民34団体で
構成)では、
四万十川と
いう財産を
後世に引き
継ぐための
取り組みの
一環として、
四万十川という財産・魅力を子ども
たちに知ってもらい、遊びを通して
川を大切に作る気持ちを育んでも
らおうと『四万十川ガキ体験』を9
月4日(日)に実施しました。



この事業は今回で6回目となり、
市内の年長児(5歳・6歳)と、その
保護者の方が参加しました。午前中
は四万十川支流の黒尊川で網を
使って川エビや小魚などを捕まえ
たり、コロバシ漁のやり方を教わり
ました。午後からは四万十川本流に
移動し、カヌーやイカダに乗り四万
十川を代表する川遊びを体験しま
した。

参加した子どもたちは時間を忘
れて遊び、川面に歓声を響かせてい
ました。

金婚夫婦祝福式典

9月1日、高知新聞企業等主催の第59回金婚夫婦祝福式典が、新ロイヤルホテル四万十で開催され、幡多地域の仲睦まじい結婚生活50年を迎えられた88組のご夫婦が出席されました。

そして、金婚ご夫婦代表者の謝辞が述べられ、式典後には参加者全員で記念撮影も行われました。

皆さんが結婚式を挙げられた昭和41年は、日本の総人口が一億人を突破し、いざなぎ景気と呼ばれる高度経済成長時代で、世界的に有名なイギリスのロッキンバンドのビートルズも初来日をしました。

50年の節目を迎えられ、結婚生活の記念日として感慨深い一日を過ごされたことと思います。これからもますますお元気で仲良くお過ごしください。





1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー

10



+	健診・検診	教室・学習会	?	相談	献血	月日	時間	事業名	該当地区	場所
10月						12日(水)	9:00～11:00	出張健康相談		JA高知はた西土佐支所
							10:00～11:30	ママ＆チルドレン		具同体育センター
							12:50～13:30	3歳児健診		健康管理センター
							11:30～17:00			サニーマート四万十店
						13日(木)	9:00～12:00	献血		高知県幡多総合庁舎
							14:00～16:00			㈱四電工中村営業所
						14日(金)	8:00～9:30	胃がん検診	具同(田黒)・具同(自由ヶ丘)・具同田黒1丁目	具同体育センター
							8:30～11:00、13:30～15:00	特定健診(注)、前立腺がん検診		
						16日(日)	9:50～12:00	妊婦教室		健康管理センター
						17日(月)	個別通知	胸部レントゲン(肺がん検診)	富山・蕨岡・後川・大川筋・中筋・東中筋・八束・下田地区(未受診者)	地区巡回
							9:00～11:00	定例健康相談		
						18日(火)	9:30～11:00	乳幼児相談・ママタッチ教室		健康管理センター
							13:15～14:30	乳幼児相談・離乳食相談・歯科相談		
						19日(水)	12:50～13:30	乳児健診		健康管理センター
						20日(木)	受付13:30～	乳児・1歳6か月児・3歳児健診		西土佐保健センター
						26日(水)	8:00～9:30	胃がん検診	赤松町・具同(西組)・具同(馬越)・具同(渡川)・具同(相ノ沢団地)・渡川1～3丁目	具同体育センター
							8:30～11:00、13:30～15:00	特定健診(注)、前立腺がん検診		
							10:00～11:30	ママ＆チルドレン		子育て支援センター「ぽっぽ」
						27日(木)	9:30～11:30	びよっこクラブ(親子の集い)		西土佐保健センター
						28日(金)	12:50～13:30	1歳9か月児健診		健康管理センター
11月						1日(火)	8:00～9:30	胃がん検診	大川筋地区	川登生活改善センター
							8:30～11:00	特定健診(注)、前立腺がん検診		大川筋中学校体育館
						7日(月)	9:00～11:00	定例健康相談		道の駅よって西土佐2階
							9:00～15:00	大腸がん検診(容器配布)	東山地区・下田地区	地区巡回
						8日(火)	9:00～11:00	大腸がん検診(容器配布)	中村地区(南部)・八束地区	地区巡回
						9日(水)	個別通知	胸部レントゲン(肺がん検診)	中村・具同・東山地区(未受診者)	地区巡回
							9:00～11:00	出張健康相談		JA高知はた西土佐支所
							10:00～11:30	ママ＆チルドレン		具同体育センター
							12:50～13:30	3歳児健診		健康管理センター
						10日(木)	～9:00	大腸がん検診(容器回収)	東山地区・下田地区	
						11日(金)	～9:00	大腸がん検診(容器回収)	中村地区(南部)・八束地区	

注)特定健診(生活習慣病健診)は、30歳以上の国民健康保険に加入している人で、受診券を送付している人 および、40歳以上の協会けんぽ等に加入している被扶養者で受診券を取得されている人が対象です。

※10月10日(月)までの計画については、広報しまんと9月号に掲載しています。

【問い合わせ先】(本庁)保健介護課 ☎(34)1115・(34)1823 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

国保に関する還付金詐欺にご注意ください！

高知県内で、市役所職員などを名乗る男から「保険料の払い戻しがある。口座番号を教えてください」などの不審な電話が多発しています。四万十市でも6月から8月までに同様の事例が数件ありました。怪しいなと感じたら、市役所または警察に連絡してください。

問い合わせ先 (市)市民課 国保係 (34) 1114

高知県後期高齢者医療 広域連合事務所 移転について

高知県後期高齢者広域連合は、主に75歳以上の方々を被保険者とする後期高齢者医療制度を運営する特別地方公共団体です。現在広域連合の事務所がある、高知県保健衛生総合庁舎の建て替えに伴い、事務所を移転します。皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いします。

【旧住所】

高知県高知市丸の内2丁目4-1
高知県保健衛生総合庁舎5階
電話 088(821)4525
FAX 088(821)4518

【新住所】

高知県高知市本町4丁目1-32
こうち勤労センター 4階

新事務所での業務開始は、平成28年11月1日の予定です。なお、移転による電話・FAX番号の変更はありません。

【問い合わせ先】

高知県後期高齢者医療広域連合事務局
☎088(821)4525

第10回特別弔慰金の請求を受け付けています

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日において、公務扶助料や遺族年金等を受ける方がいない場合に支給される特別弔慰金の請求の受け付けを行っています。

まだ請求されていない方は、左記の窓口で手続きをしてください。

○対象者

対象者となるご遺族は次の順番による先順位のご遺族お一人です。

- 1 弔慰金の受給権者
- 2 戦没者等の子
- 3 戦没者等の死亡当時、生計関係を有している等の要件を満たしている

- ①父母 ②孫 ③祖父母
- ④兄弟姉妹

- 4 右記1から3以外のご遺族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた三親等内の親族

○支給内容

額面25万円、5年償還の記名国債

○請求受付期間

平成30年4月2日まで

【問い合わせ・請求受付先】

(本庁) 福祉事務所 社会福祉係
☎(34)1120
(総合支所) 西土佐福祉分室(保健課内)
☎(52)1132

犬のフン害防止運動

この活動は平成10年から続けられており、中村地区区長会(会長山崎聰氏)、具同地区区長会(会長福永吉盛氏)および東山地区区長会(会長岡村義史氏)を中心として行われました。予定していた2日のうち、初日は天候不良のため中止となりましたが、9月15日(木)の早朝には行うことができました。

協力団体から一般市民の方まで67人の方々に参加いただき、市街地付近の後川兩岸各所および四万十川兩岸の赤鉄橋周辺にて、犬を散歩させている方へのマナー向上の啓発活動、放置された犬のフン拾いなどを行いました。

活動を始めたころから比べると犬のフンの放置については減少傾向にあります。しかし、フンを入れる袋を持っていない人や犬をつなぐずに散歩している人が今回の活動中にも見受けられ、啓発を行いました。今回の活動で拾ったフンは15個、たばこの吸い殻や空き缶等のごみを併せ回収したゴミ袋は19袋でした。この結果からマナー向上のためにはこれからも継続した活動の必要性を感じています。

区長会を始め参加いただきました方には大変お世話になり、この場を借りてお礼申し上げます。今後とも四万十川流域の衛生環境を維持するため、引き続きご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

(市)環境生活課 ☎(35)4147





高齢者インフルエンザ 予防接種のお知らせ

対象者

- ① 65歳以上の人(接種日時点)
- ② 60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級相当)(接種日時点)

実施期間

10月1日(土)～12月31日(土)

※委託医療機関の休診日を除く

料金(自己負担額)

1100円

※生活保護受給者は市が発行する自己負担金免除証明書を医療機関に提出することで無料となります。自己負担金免除証明書は、左記問い合わせ先にて発行いたします。(本人以外が申請する場合は委任状が必要)

回数 期間中に1回のみ

接種場所 県内の委託医療機関

【問い合わせ先】

(本 庁)保健介護課 地域保健係
☎(34)1823
(総合支所)保健課 保健係
☎(52)1132



75歳以上の皆さんへ歯科健診(無料)のご案内です

10月から75歳以上の方を対象に、無料の歯科健診を実施します。この健診は、歯・歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックし、誤嚥性肺炎等の口腔機能低下の予防をするために行います。

あなたの口の健康状態を知る良い機会となりますので、ぜひ、この機会に歯科健診を受診しませんか。

■対象者

歯科健診受診日に高知県後期高齢者医療の被保険者である方

※ただし、長期入院中の方は対象外となります。

■実施期間(平成28年度)

10月1日～平成29年2月28日(5ヶ月間)

■自己負担 無料

■健診内容

問診、口腔内検査

※原則、当日は健診のみで治療は行いませんのでご承知願います。

■実施機関

県内の登録歯科医院
(四十万市内のすべての歯科医院で実施しています。市外の歯科医院を受診される場合は、下記までお問い合わせください。)

■健診の受け方(手続き)

- ① 前年度75歳年齢到達者(昭和15年4月1日～昭和16年3月31日生まれの方)には、『受診券』と『問診票』が高知県後期高齢者広域連合から9月末に送付されますので、登録歯科医院に予約をし『受診券』と『問診票』と保険証を持参し受診してください。

- ② ①以外の受診年齢該当者の方で歯科健診希望の方は、住民票がある市町村に申し込みしてください。

後日、『受診券』と『問診票』が高知県後期高齢者広域連合から送付されますので、登録歯科医院に予約をし『受診券』と『問診票』と保険証を持参し受診してください。

■その他

・歯科健診は、実施期間内に1回のみ無料の対象となります。後日、重複受診が判明した場合は、費用を請求させていただきます。

・健診結果は、保健指導などに活用いたしますのでご了承ください。

【問い合わせ先】

(本庁)保健介護課 地域保健係
☎(34)1823
(総合支所)保健課 保健係
☎(52)1132



健康福祉委員会だより

vol.15

板ノ川地区健康福祉委員会

【板ノ川地区 人口カルテ】
35世帯65人(男性37人・女性28人)
65歳以上37人・高齢化率57%
(平成28年8月1日現在 市人口統計月報)

8月8日、地区のひまわり畑が見ごろを迎えており、利岡小学校5、6年生の子どもたちと一緒に「ひまわり祭り」を行うということで取材に伺いました。

板ノ川地区では、毎年健康福祉委員会と小学生と一緒にひまわり畑を育てており、この日はひまわりを觀賞した後、ひまわり餅といなか寿司を作りました。ひまわり餅はとても個性的な作品が出来上がり、みんなで大笑いしながら食べました。また、地区民が「このいなか寿司は、板ノ川で採れた食材を使っています」と説明すると、子どもたちは「これは何?」「このたけのこも板ノ川で採れたが?」と興味津々でした。

責任者から「子どもたちが来てくれるとみんな笑顔になります。これからも、子どもたちと一緒に活動していきたい。」との話がありました。板ノ川地区では、今後も子どもからお年寄りまで、皆さんで楽しく活動されることと思います。

【問い合わせ先】

(本 庁)保健介護課 高齢者福祉係

☎(34)8066

(総合支所)保健課 保健係

☎(52)1132



福祉避難所運営訓練を実施します

本市では、現在、福祉避難所を5ヶ所指定し、災害発生時における要配慮者の安全を確保しているところ。しかし、大規模災害の発生時は、道路が遮断されること等により、行政や施設職員が直ちに駆け付けることが難しい可能性があり、そのような状況下でも、集まることのできる人(施設職員、地域住民等)だけで、大切な命を繋いでいくための福祉避難所の運営方法を事前に整備しておく必要があります。そこで、万一の災害発生時に対応した福祉避難所運営訓練を、次のとおり開催します。

◆日時 10月23日(日)

9時~正午ごろ(予定)

◆場所 特別養護老人ホーム 四万十の郷
(四万十市安並5803)

この運営訓練は、行政と施設職員だけでなく、近隣地区の方々にもご協力いただきながら実施する予定です。皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

福祉避難所って何?

災害が発生した際に、一般の避難所では避難生活に支障をきたす高齢者や障害者等、なんらかの特別な配慮を要する方(要配慮者)を対象とした避難所をいいます。福祉避難所となる施設は、あらかじめ市と協定を交わしており、現在本市の福祉避難所は5ヶ所です。

	対象者	施設名称	所在	市担当課(問い合わせ先)
1	高齢者	特別養護老人ホーム 四万十の郷	安並5803	保健介護課 高齢者福祉係 ☎(34)8066
2	高齢者	特別養護老人ホーム 夢の丘	右山2041-18	
3	障害者	障害者支援施設 わかふじ寮	蕨岡甲6451-2	福祉事務所 社会福祉係 ☎(34)1120
4	障害児	障害児入所施設 わかふじ寮	古津賀1801-1	
5	高齢者	特別養護老人ホーム かわせみ	西土佐用井1110-1	支所 保健課 保健係 ☎(52)1132



第12回 四万十市文化祭のご案内（10月中旬～11月中旬）

四万十市文化祭を開催します。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

行 事 名	開催日時	会 場
第39回 親筆会書作展	10月21日(金)～23日(日) 開場9:00	中央公民館 展示ホール
第40回 合唱団むぎ発表会	10月23日(日) 開場13:00 開演13:30	中央公民館 大ホール
三味線すみれ会 発表会	10月23日(日) 開場12:30 開演13:00	文化センター 大ホール
波多美術協会展	10月28日(金)～11月1日(火) 開場9:00	中央公民館 展示ホール
諸流秋のいけばな展	10月28日(金)～10月30日(日) 開場9:00	中央公民館 大ホール
第22回剣域流錦龍館剣詩舞道 高知中村会剣詩舞道大会	10月29日(土) 開場12:30 開演13:30	文化センター 大ホール
各流合同茶会	10月30日(日) 開場9:00	中央公民館 大会議室・調理室・和室Ⅰ・Ⅱ
蓄音機カラオケ歌謡ショー	10月30日(日) 開場16:30 開演17:30	文化センター 大ホール
盆栽展示会	11月1日(火)～11月3日(木) 開場9:00	中央公民館 大会議室
歌の祭典 2016	11月5日(土) 開場17:00 開演18:00	文化センター 大ホール
第2回 ヤマハジュニアピアノコンクール ～四国西南地区予選会～	11月6日(日) 開場12:30 開演13:00	文化センター 大ホール
中央区小中学校連合音楽祭	11月10日(木)～11月11日(金) 開場8:00 開演9:00	文化センター 大ホール
幡多地区小中学校連合音楽祭	11月12日(土) 開場8:00 開演9:00	文化センター 大ホール
寒蘭花展示会	11月12日(土)～11月13日(日) 開場8:00	中村地区建設協同組合 大ホール
能楽発表会	11月13日(日) 開場8:00 開演9:00	文化センター 大ホール

※中央公民館にて行われる展示部門については、最終日のみ16:00までとする。

主催 四万十市文化祭執行委員会 共催 四万十市 四万十市教育委員会

11月下旬以降の行事は、広報しまんと11月号でご案内します。

【問い合わせ先】四万十市教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

※広報9月号でお知らせしておりました、10月9日(日)開催予定の「歌謡フェスティバルチャリティーコンサート」(会場:不破八幡宮)につきましては、都合により開催中止となりました。

ニホンウナギの保護について

県内の河川や湖などの内水面では、資源の減少が心配されているニホンウナギを保護するため、10月1日から翌年3月31日までの間、高知県内水面漁業管理委員会指示によりニホンウナギの採捕が禁止されております。

ニホンウナギの資源回復にむけた皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】高知県漁業管理課 ☎088(21)4608 FAX088(821)4527



第12回 四万十市民総合体育祭

総合開会式

日時 11月6日(日) 午前8時30分

場所 市民スポーツセンターアリーナ

日 程	種 目	場 所
9月1日(木)～ 11月30日(水)	早起きソフトボール	運動広場(早朝)
10月23日(日)	シニアソフトボール 太極拳	運動広場 市立武道館
10月29日(土)	ソフトテニス(Jr)	土佐西南大規模公園テニスコート
10月30日(日)	卓球 弓道 居合道 9人制女子バレーボール 登山(シ・マムタの会)	市民スポーツセンター アリーナ 弓道場 市立武道館 具同体育センター 南嶺 烏帽子山(高知市) 市民スポーツセンター7:00発
11月 2日(水)	早朝ゴルフ	河川敷ゴルフ場 早朝7:00～
11月 3日(木祝)	剣道 少年野球	市民スポーツセンター アリーナ 四万十スタジアム
11月 5日(土)	ソフトテニス(一般)	土佐西南大規模公園テニスコート
11月 6日(日)	バドミントン 壮年ソフトボール 軟式野球 一次 水泳 柔道 家庭婦人バレーボール ペタンク 少年サッカー ゲートボール 登山(中村山の会)	市民スポーツセンター アリーナ 運動広場 四万十スタジアム 市立温水プール 市立武道館 具同体育センター 利岡小学校校庭 予定 渡川緑地公園 河川敷ゲートボール場 滑床溪谷(愛媛県) 具同体育センター8:00発
11月10日(木)	グラウンド・ゴルフ	運動広場(予備日11/11)
11月12日(土)	ソフトテニス(中学生)	土佐西南大規模公園テニスコート
11月13日(日)	ビートスカッシュ 実年ソフトボール 軟式野球 二次 スカッシュバレー ふれあいマラソン	市民スポーツセンター アリーナ 運動広場 四万十スタジアム 具同体育センター 四万十川緑地公園サイクリングロード
11月20日(日)	ミックスバレーボール 空手(玄武館)	市民スポーツセンター アリーナ 市立武道館
11月27日(日)	ソフトバレーボール 軟式野球 決勝	市民スポーツセンター アリーナ 四万十スタジアム

※日程等、変更になる場合があります。

■参加資格 各種目ごとの要項に定める範囲とします。

■参加申込 (公財)四万十市体育協会事務局または、各種目団体事務局へお申し込みください。

■事故補償 大会における事故の補償は、各種目団体で応急処置を行い、病院を紹介した後は、大会本部が加入するスポーツ傷害保険以外の補償はありません。

【問い合わせ・申込先】(公財)四万十市体育協会事務局(具同5493-1) ☎(37)4572

幡多広域消費生活センター便り

『本当に不用品を買い取ってくれる？』

「不用品があれば買い取ります」という電話に関する相談が増えています。洋服などを買い取る名目で電話があったが、実際は貴金属の買い取りが目的だったと思われる事例もあります。

訪問買い取りを承諾する際は、慎重に対応しましょう。

【県内事例①】

「不要な洋服や本を引き取る」という電話があり、本を引き取ってもらおうと業者の訪問を承諾した。しかし、訪問してきたときには「本は引き取れない」と言われ、指輪やネックレスなどを1万円で買い取ってもらう契約をした。

【県内事例②】

認知症の高齢者の家に「古着を買い取る」という電話があり、業者が訪問。たまたま訪問中だった包括支援センターの職員が同席していたためか、「ほかに貴金属はないか」と聞いたが、しつこく問いたださず、亡くなった夫のスーツを100円で買い取りしたのみだった。業者から書面などは貰っていないようだ。

【アドバイス】

1. 訪問買い取りを承諾する際は、家族が居るときに来てもらうなど、一人に対応しないようにしましょう。
2. 業者に「他にないか」と言われても、買い取ってもらうつもりはなかったものは出さないようにしましょう。
3. 訪問買い取りはクーリング・オフが適用されます。書面を受け取った日を含め8日間は無条件で契約の解除が可能です。
4. 書面を受け取って8日以内は物品を手元に置いて引き渡しを拒むことができ、8日間冷静に考えることができます。
5. 自動車、家具、書籍など、訪問買い取りの規定が適用されない商品もあります。対応に困ったときは、消費生活センターにご相談ください。

幡多広域消費生活センター

＜相談受付＞・月曜日～金曜日（祝祭日および年末年始を除く） ・9:00～12:00 / 13:00～17:00

☎(34)6301 FAX(34)6295

〒787-0012 四万十市右山五月町8番32号 四万十市立働く婦人の家1階

ねんきんだより



保険料の免除制度があります。

所得が少ないときや失業等により保険料を納めることができない場合には、本人の申請によって、保険料の納付が免除もしくは納付が猶予される制度があります。

平成28年度の免除申請を、7月から受付しております。また、過年度分についても、2年1ヶ月前分まではさかのぼって申請できます。

申請書は、市役所本庁・西土佐総合支所・幡多年金事務所の各窓口にご用意しておりますので、ご利用ください。

免除申請に必要なもの

年金手帳、印鑑、学生納付特例の場合は学生証の写しまたは在学証明書（原本に限る）、失業等による申請の場合は離職票または雇用保険受給資格者証など。

※免除制度について、詳しくは広報6月号に掲載しています。

問い合わせ先・申請窓口

幡多年金事務所（中村東町2丁目4・10）

☎(34)1616

（本庁）市民課 市民係

☎(34)1113

（総合支所）西土佐住民分室

☎(52)1111

☆ご存じですか？ 農業者年金

農業者年金は、国民年金の第一号被保険者である農業者がより豊かな老後生活を過ごすことが出来るよう国民年金（基礎年金）に上乗せした公的な年金制度です。

農業者年金への加入要件は3つです！！

①国民年金第1号被保険者であること。（国民年金保険料納税免除者を除く。）

②年間60日以上農業に従事していること。

③年齢が20歳以上60歳未満であること。以上の方ならどなたでも加入できます。

＜農業者年金のメリット＞

★保険料を自由に決めることができます。

保険料は月額2万円から6万7千円までの範囲で加入者自身が自由に決定できます。

★終身年金で80才までの保証があります

加入者が80才までに亡くなった時には80才までに受け取れるはずであった年金の現在価値に相当する額が死亡一時金として遺族に支給されます。

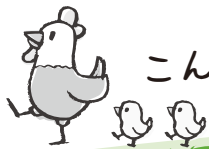
★税制面での優遇措置があります。

保険料は全額社会保険料控除の対象となります。

【問い合わせ先】

農業委員会事務局（農林水産課 農地管理係）

☎(34)1521



こんにちは

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”です!

親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

お楽しみ遠足

①②グループ一緒に安並公園へお弁当を持って出かけるよ! すべり台やブランコで遊んだり、どんぐり拾いもできるかな…?(天気にかかわらず、お弁当・おやつ・水筒・敷物を持参してください。) ※現地集合、現地解散です。

時 10月28日(金) 9:30~11:30

場 安並公園(雨天の場合は支援センター)

ぽっぽでおやつ作り

お母さんと一緒にクラッカーサンドを作ろう! 何をサンドしようかな…? できたらお友だちと一緒に食べようね。

※参加を希望される方は11月4日(金)までに子育て支援センターまでご連絡ください。先着10組ずつまでとさせていただきます。親子でエプロン・三角巾・材料代100円をご持参ください。

時 11月10日(木)、11日(金) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

◆0歳児、妊婦対象(ぴよちゃんクラブ)

お庭でピクニック

お庭でおやつタイム…初めてのピクニックをみんなで楽しみましょう♪(①②グループ一緒です。おやつと飲み物を持参してください。)

時 10月25日(火) 9:30~11:30

場 子育て支援センター

育児相談

相談日/月~金 9:30~11:30、13:30~16:30

子育てについて思っていること、悩んでいることなど、気軽に相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※活動のある日の午前中は、相談に応じられない場合があります。

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748



その他の活動

◆みんなで運動会

広い体育館で、お母さんやお友だちと走ったり、踊ったり…みんなで運動会ごっこを楽しもう♪

※準備の都合上、登録をされている人のみの活動とさせていただきます。当日は、9:00より駐車可能ですので、お早めにお越しください。

時 10月19日(水) 9:30~11:30

場 具同体育センター

◆防災講座(妊婦・0・1・2・3歳児対象)

もし、大きな地震や津波が来たら…など、災害を予測してお話をしてもらいます。防災意識の高まっている昨今、ぜひ、みんなで聞いてみませんか? はじめての方もお気軽にお越しください。

時 11月4日(金) 10:00~11:00

場 子育て支援センター

●初めて参加を希望される人は準備の都合などがありますので、あらかじめご連絡ください。(活動内容によっては、ご遠慮をお願いする場合があります)

園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保 育 所 名	月 日	時 間	駐 車 場
愛 育 園	10月20日(木)	9:30~10:30	なし
	11月14日(月)		
具 同 保 育 所	10月21日(金)	9:30~10:30	数台有
	11月 9日(水)		
もみじ保育所	10月19日(水)	9:30~11:00	〃
東中筋保育所	10月24日(月)	10:00~11:00	〃
下 田 保 育 所	11月 8日(火)	9:30~10:30	〃
東 山 保 育 所	10月18日(火)	9:30~10:30	〃
	11月 7日(月)		
古津賀保育所	11月 9日(水)	9:30~11:00	〃
竹 島 保 育 所	10月20日(木)	9:30~11:00	〃
八 束 保 育 所	11月10日(木)	9:30~10:30	〃
あおぎ保育所	10月18日(火)	10:00~11:00	〃
	11月15日(火)		

図書館だより

開館時間 (本庁) 9:00~19:00
(支所) 10:00~18:00

平成28年
10
October

新着おすすめ8+8

みかづき
洗えば使える泥名言
お茶をどうぞ
反社会品
日本人の肖像
高知経済人列伝
ブラバンクリスマス
何様

森 絵都
西原 理恵子
向田 邦子
久坂部 羊
葉室 麟
鍋島 高明
だいご ちひろ
朝井 リョウ

一般書

10月の新着図書(333冊)

ペネロペのたのしいハロウィン
ぼくのきんぎょをやつらがねらう!
「ごめんなさい」がいっぱい
ばななくんがね…
いえのおばけずかん
ハルとカナ
ゆず先生は忘れない
ブーツをはいたキティのおはなし

アン・グットマン
武田 美穂
鈴木 永子
とよた かずひこ
斉藤 洋
ひこ・田中
白矢 三恵
ケンティン・ブレイク

児童書／えほん

★休館日の案内★ 10月28日(金)館内整理日
★秋のイベント紹介★
○映画上映会「ローマの休日」
日時 10月8日(土)14時~(13時30分開場)
場所 市役所3階会議室
対象 高校生以上(席数40席ほど)申込不要
○大人のための生涯学習講座「田小嬢さんの中国文化交流会」
日時 10月29日(土)14時~15時30分
場所 市役所3階会議室
対象 高校生以上(先着30名まで)要申込
○絵本作家くすのきしげのりさん講演会
日時 10月30日(日)10時~11時30分予定(9時30分開場)
場所 市役所3階会議室
対象 小学生とその保護者・一般(未就学児は保護者同伴可)要申込
※詳しくは図書館カウンター、電話でお問い合わせください。
(問) 市立図書館 ☎(35)2923

平成28年全国地域安全運動～みんなでつくろう 安心の街～

10月11日(火)～20日(木)の10日間、地域安全運動が全国一斉に実施されます。
これに先立ち「安全で住みよいまちづくり」の願いをこめ、中村南小学校鼓笛隊の演奏とともに「地域安全パレード」を行います。
啓発グッズも配りますので、ぜひご参加ください。
○日時:10月11日(火) 午後3時50分～
○パレードコース:市役所駐車場～一条通～天神橋アーケード～市役所
※パレード参加者および観覧者は市役所駐車場をご利用出来ませんのでご注意ください。

30日は『特殊詐欺被害ゼロの日』

県下で特殊詐欺被害が絶えません。県警では、毎月30日を『特殊詐欺被害ゼロの日』に指定しました。
「あやしいな」と少しでも思ったら…
1人で判断せず、家族や警察などに相談してください。

中村地区地域安全協会 中村警察署内 ☎(34)0110

今月は
市県民税 3期分
国民健康保険税 4期分
の納付月です

募集

市営住宅入居者募集

- ▼住宅名ほか
有岡共同住宅(A・5号室・2階)
- ▼所在地 四万十市有岡1675番地
- ▼構造 耐火構造2階建
- ▼間取り 6畳×2・4.5畳・DK・WC・浴室・物置
- ▼建築年 平成2年度
- ▼家賃 15100円から
- ※入居世帯の所得額により異なります。
- ▼入居資格
○現に同居している親族または同居しようとしている親族があること。
○単身の場合は、60歳以上のもの等。
○住宅に困窮していること。
○所得に制限があります。
※詳細についてはお問い合わせください。
- ▼募集案内配布および申込先
(市)財政課
※募集案内は10月3日(月)から配布します。
- ▼その他
申込者が複数の場合は抽選となります。
- ▼受付期間 10月3日(月)～14日(金)
- ▼入居予定 11月下旬
- 【問い合わせ先】
(市)財政課 管財契約係
☎(34)6120

移住者交流会
参加者募集

四万十市へ移住された皆さんとのヨ

ガを楽しむ交流会を開催いたします。
講師は、昨年度から移住された沼野先生です。移住者の皆さんはもちろん移住者でない市民の皆さんもご参加いただけます。「ヨガを楽しむ」という情報交換したい「友達を増やしたい」という方のための会です。
参加される方は電話・Eメールでお申し込みください。

- ▼日時 10月25日(火)10時～正午
- ▼場所 道の駅 よつて西土佐 2階
(四万十市西土佐江川崎24103)
- ▼参加料 無料
- ▼募集人数 8人程度
※応募者多数の場合は抽選、四万十市民優先とします。
- ▼申込締切 10月18日(火)
- ※備考:お子さんと一緒に参加できませんが、託児サービスはありません。
ヨガマットをご持参ください。ない方はレンタル(1000円)できます。
参加希望者が少ないときは、中止となる場合があります。
- 【問い合わせ・申込先】
(市)企画広報課 移住推進員(熊谷・永島・山崎・鈴木)
☎(34)8866
E-mail: iju@city.shimanto.lg.jp

小学生のスポレク・チャレンジ・フェスタ

四万十市スポーツ推進委員会では、いろいろなスポーツレクリエーションを通して、体を動かす楽しさや喜びを

知ってもらうとともに、生涯スポーツへの関心や意欲を高めるため、小学生を対象としたスポレク・チャレンジ・フェスタを開催します。
簡単なゲームや運動で楽しみながら競い合い、運動が苦手な子どもでも活躍できるような種目を行います。

- ▼日時 11月12日(土)・19日(土)
いずれも9時～11時50分
※両日でも、いずれか1日でも参加できます。申し込みの際に、参加できる日をお伝えください。
- ▼場所 市民スポーツセンター
アリーナ(四万十市安並4231)
- ▼対象 小学校1年生～6年生
- ▼定員 両日とも先着60人
- ▼参加料 無料
- ▼募集期間 10月17日(月)～11月4日(金)8時30分～17時15分
※申込者多数の場合は、途中で受付を締め切る場合があります。
- ▼その他
・運動ができる服装と体育館シューズをご用意ください。
・上位6人に表彰状、3位以上にはメダルを授与します。
・種目によって学年別のハンデがあります。
- 【問い合わせ・申込先】
(市)生涯学習課 社会体育振興係
☎(34)2071



臨時歯科衛生士(1名)募集

応募条件

- ① 歯科衛生士免許をお持ちの方
- ② 普通自動車運転免許をお持ちの方
- ③ パソコン操作(ワード、エクセル、パワーポイント)の経験がある方
- ④ 歯科衛生士業務の経験がある方

業務内容

- ・乳幼児健診における歯科保健指導(集団・個別)
- ・幼児健診におけるフッ素塗布
- ・地域での口腔ケア・歯科口腔保健に関する講話
- ・訪問歯科健診業務における歯科医師や関係機関との調整
- ・保健衛生係に係る他関連業務

勤務条件

- (1) 勤務場所
四万十市役所 保健介護課
(四万十市中村大橋通4丁目10)
 - (2) 勤務時間
8時30分～17時15分
 - (3) 給料等
月額78,000円
経験年数3年以上の場合
月額89,000円
* 時間外手当、通勤手当、期末手当が別途支給されます。
 - (4) 休日
土・日・祝日、年末年始
- ▼ 任用期間
平成28年10月(面接後随時)～
平成29年3月31日
- ▼ 応募方法
「四万十市臨時的任用職員登録申込書(ダウンロード)」、有資格者である証明書(写)、運転免許証(写)を四万十市保健介護課 地域保健係まで提出してください。

出してください。
* 「登録申込書」に替えて市販の履歴書(必ず顔写真を貼付)でも構いません。

その他

書類選考ならびに面接にて採否を決定します。(面接の日程は後日連絡調整)
* その他詳細については、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(市)保健介護課 地域保健係
☎(34)1823
Mail: eisei@city.shimanto.lg.jp

宿毛ー佐伯フェリー 九州から四国へ・四国から九州へ秋旅キャンペーン



宿毛フェリーの利用促進や高知県・大分県への観光客などを通じた両県の交流促進を目的として、宿毛フェリーでは、高知県・大分県の宿泊券や豪華賞品をプレゼントする秋旅キャンペーンを実施します。参加条件は宿毛フェリーに乗船していただくこと！ぜひキャンペーンにご参加ください。

▼ 応募資格

10月1日(土)～11月30日(水)の間に、乗用車(6m未満)で宿毛フェリーを利用された方(車両運賃をお支払いいただいたお客さま)
※往復で乗船された方は2口応募できます。

▼ 応募方法

応募用紙に必要事項のすべてを記入のうえ、宿毛フェリーの発券窓口や船内設置の応募箱に投函。
※宿毛フェリーの押印が無いものは無効となります。

▼ 賞品の内容

- 幡多郡・佐伯市の宿泊施設ペア宿泊券
 - 四万十黒潮旅館組合宿泊補助券
 - 佐伯市黒潮の極み佐伯寿司海道お食事券
- (いずれもフェリー無料往復乗船券付)

● 高知県・大分県の特産品

賞品はほかにもたくさんございますので、宿毛フェリーのホームページからご確認ください。

▼ 抽選方法

10月末と11月末に締めきり、厳正な抽選の上、(株)宿毛フェリーのホームページ上で発表します。

▼ 注意事項

- 応募時に賞品の指定はできません。
- 主催 (株)宿毛フェリー
- 共催・後援 高知県・幡多郡内6市町村・大分県・佐伯市 ほか

【問い合わせ先】

(株)宿毛フェリー
☎0880(62)1100
HP: <http://www.sukumoferry.com/>

TAP DO! とタップダンス♪ タップワークショップ 参加者募集 ～四万十川こども演劇祭2016～

タップってどうやったらできるようになるのかな…TAP DO! (タップドゥ)のメンバー2人がタップダンスの基本から教えます。タップダンスが1曲踊れるように、子どもも大人もレッツダンス♪

- 日時 11月20日(日)10時～12時
- 場所 中村小学校 体育館
- 参加費 100円(保険料)
- 準備物 体育館シューズ、水筒
- 対象 5歳から大人
- 受付 10月20日(木)から受付(先着50人)

【問い合わせ・申込先】

(市立)中央公民館
☎(34)7311 Fax(35)4260



男女共同参画社会推進事業 男性の料理教室

男性だけで楽しく料理をしませんか。
お料理初挑戦という方も大歓迎！
少人数ですすめていきますので、お
気軽にお申し込みください。

▼日時

①10月22日(土) ②11月26日(土)

③12月17日(土)

土曜日(全3回)

10時30分～13時

▼場所

四万十市立働く婦人の家 2F調理室

▼講師 山崎 ミヨコ

▼対象

市内に居住または勤務する男性(3
回全て参加していただけるようお願い
します。)

定員 男性8人

▼材料費

2000円(初回にご用意ください。)

用意するもの エプロン、筆記用具

▼申込期間

10月7日(金)～定員になり次第締め
切り

▼申込方法

本人に限り窓口・電話で受付

9時～17時15分

(12時～13時、土・日・祝日を除く)

※講師の都合により日程等変更になる
ことがありますのでご了承ください。

【問い合わせ・申込先】

(市立)働く婦人の家

☎(34)6299

就職に役立つ職業訓練を受 けませんか

就職を目指してスキルアップをお考
えの方のために、3カ月の職業訓練
コースを開講します。
訓練期間中から修了後にわたって、
ハローワークと実施施設が積極的に就
職支援を行います。

介護職員初任者研修科

▼実施施設

あらたケアカレッジ(四万十市)

▼訓練期間

12月1日(木)～平成29年2月28日(火)

▼募集期間

10月13日(木)～11月2日(水)

▼追加募集

11月4日(金)～11月9日(水)

選考日 11月15日(火)

定員 10人

▼受講料

無料(テキスト代等は別途必要)

▼申込先

住所を所管するハローワーク

【問い合わせ先】

ポリテクセンター高知

☎088(833)1324

催し

不破八幡宮修理現地説明会

四万十市で唯一の重要文化財(建造
物)不破八幡宮本殿の修理を約20年ぶ
りに行っています。

今夏に、屋根のこけら葺き修理が完

成しましたので、現地の様子を見学い
ただける現地説明会を開催します。ぜ
ひご参加ください。

▼日時 10月9日(日) 8時30分～12時

▼参加料 無料

▼対象

小学生以上(小学生は保護者の同伴
をお願いします。)

※現場では、本殿の塗装修理が行わ
れています。養生されていますが、
鉛や漆にアレルギーのある方は、
ご遠慮ください。

※申込不要(当日不破八幡宮境内へ
時間内にお越しください。)

【問い合わせ先】

(市)教育委員会 生涯学習課

☎(34)7311

「みんなでかんがえよう！」 南海トラフ地震

海保、自衛隊、警察、消防、 県と自治体も

土佐清水海上保安署では、近い将来
確実に起こるといわれている大規模地
震や、それに伴う津波災害についての
防災対策を最重要課題として対応して
います。この度、防災業務を所掌する関
係機関と地域住民がその対策を検討す
る機会として「みんなでかんがえよ
う！南海トラフ地震」と題した説明会
を開催いたします。

申し込み手続きは不要、参加を希望
される方は当日会場にお越しくださ
い。

参加費は必要ありません。

▼日時 11月13日(日) 14時～16時

▼場所 四万十市立下田中学校 体育館

四万十市下田3216-1

▼実施内容

海上保安庁が提供する津波防災情報
の一つである津波シミュレーション
マップについての説明のほか、防災業
務を所掌する関係各機関による災害
への備え、対応について説明します。

▼参加機関

航空自衛隊 土佐清水通信隊

高知県南海トラフ地震対策推進幡多
地域本部

高知県中村警察署

四万十市(地震防災課、幡多中央消防
組合)

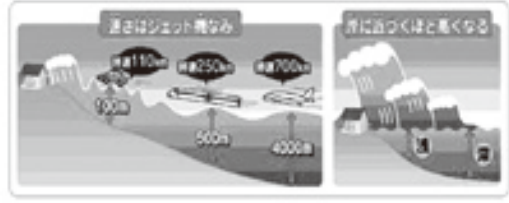
▼主催

海上保安庁 土佐清水海上保安署

【問い合わせ先】

☎0880(82)0464

担当(白石、井口)



津波の脅威

津波が押し寄せるときの水の量は比べものにならないほど大きく、津波に襲われた海岸付近は、しがらみの間、完全に水没した状態になります。また、津波は水深4000mでジェット機並みの時速700kmの速さでやって来ます。

第21回蜚湖まつり



中筋川ダムの秋と言え、蜚湖まつり。今年もやります！地元婦人会他が手作りしたうまいものを味わい、防災や環境について楽しく学びましょう。ミニバスケットボールなど、子どもたちに人気のはたらく車もやってくる！堀内佳さんの歌のステージやブラスバンドの演奏もあります。

恒例のダム内部見学も実施！「蜚湖まつり」限定イルミネーションで幻想的に輝くダムの通路を歩いて外に出れば、ダイナミックなダムの姿が目の前に！迫力満点の洗浄放水（時間限定）は必見です。

▼日時
10月23日（日）10時～14時（小雨決行）

▼会場
中筋川ダム（宿毛市平田町黒川）
・平田駅、または工業団地・梅ノ木公園・いこいの森の各臨時駐車場から無料シャトルバスで約5～10分
※10月中旬の高知新聞折り込み広告でもご確認ください。
※蜚湖まつりブログ開設中。イベントスケジュール、交通案内など掲載。
<http://ameblo.jp/hotaruko-fes/>

【問い合わせ先】

蜚湖まつり実行委員会（中筋川ダム）
☎0880（66）2501

その他

不動産合同公売会

幡多広域市町村圏事務組合租税債権管理機構は、地方税の滞納により差押えた不動産を売却する不動産公売会を、管内市町村と合同で、次のとおり開催します。

▼公売方法 期日入札による会場公売

▼日時
11月11日（金）
13時30分受付開始 14時入札開始

▼公売会場
四万十市中村山手通19 高知県幡多総合庁舎 3階大会議室

※会場駐車場が限られています。ご了承ください。

▼公売物件

四万十市収納対策課窓口に備え付けのチラシ、または租税債権管理機構ホームページの「公売情報」をご確認ください。

▼公売保証金

物件毎に定めた額の公売保証金を、受付時に現金で預かりします。物件を落札されなかった方には、公売会終了後にお返しします。

▼買受代金納付期限

11月18日（金）14時30分まで

▼必要な持ち物

身分を証明するもの（公の機関が発行した顔写真付きのもの：免許証、パスポート等）、印鑑（認印可）、農業委

員会等が交付する「買受適格証明書」

（農地該当物件に入札する場合のみ）、委任状（代理人が入札手続きを行う方のみ）

※「買受適格証明書」の交付申請は受付期間が決まっており、申請受理から証明書交付まで時間がかかります。詳しくは、公売物件所在地の農業委員会にお問い合わせください。

▼現地案内

事前に物件の下見をしたい方はご連絡ください。

【問い合わせ先】

幡多広域市町村圏事務組合 租税債権管理機構
☎（34）1301
<http://www.hata-e.co.jp/~hata-sozei/index.html>

登記手続相談予約制を利用される皆さまへ

高知地方事務局四万十支局では、登記手続相談を予約制により実施しています。

登記手続相談を利用される場合は、あらかじめ電話等で相談の予約をお願いします。

なお、相談時間は30分以内で、相談料は無料です。

【問い合わせ・予約先】

四万十支局 ☎（34）1603
四万十市右山五月町3番12号

第38回具同地区民大運動会

具同地区民大運動会実行委員会が地域の皆さまの親睦を図る目的で、具同地区の各区対抗の運動会を開催します。具同地区に関係の深い多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

なお、本年も西土佐地域からご参加いただき、交流を深める予定となっておりますので、西土佐地域にも関係の深い皆さまもご参加ください。

▼日時

11月6日（日）9時～（雨天決行）

▼場所

市立具同小学校 校庭
（雨天時は、体育館）

▼内容

綱引き・小学生との交流競技・防災競技・ウルトラクイズ・精鋭リレー・小学生リレー・幼児のお菓子拾い・若手の会パフォーマンスなど

【問い合わせ先】

具同地区民大運動会実行委員会
☎09045033233



無料合同労働相談会

解雇、パワハラ、賃金未払いといった職場の問題でお悩みの方を対象に、国や県などの労働相談機関等が合同で無料相談会を開催します。

当日は、弁護士、社会保険労務士、司法書士といった専門家が相談をお受けします。面談でも電話でも可能です。事業主の方も相談できますのでお気軽にご相談ください。

▼相談日時 10月28日(金) 10時～16時
▼面談場所 高知県庁北庁舎

(高知市丸ノ内2-4-1)
※受付は4階 高知県労働委員会事務局で行います。

▼相談ダイヤル 088(821)4661(当日専用)
▼予約受付期間 9月29日(木)9時～10月27日(木)12時

※相談は事前予約優先 先着順です。

【問い合わせ・申込先】

高知県労働委員会事務局
☎088(821)4645
このほか、高知県労働委員会事務局では、随時ご相談をお受けしています。



司法書士による「遺言と成年後見制度講演会 & 相談会(無料)」

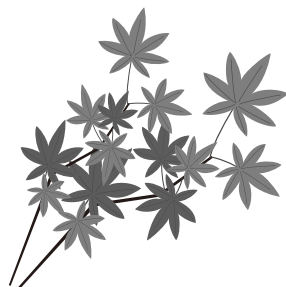
▼日時 10月22日(土)
▼講演会 13時～15時
▼講師 司法書士 黒石 栄一

▼相談会 13時～16時
▼場所 四万十市立中央公民館

▼参加料 講演会および相談会とも無料
▼相談方法 面談による相談(予約不要)

▼相談例 ひとり暮らしの今後が不安だ。遺産分割協議をしたいけれど、相続人の一人が認知症でできない…。知的障害を持つ子どもの将来が心配。母の年金が勝手に使われているみたい。どうしよう…。

【問い合わせ先】
公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート高知
☎088(825)3141
FAX 088(824)6919
△住所▽
〒780-0928
高知市越前町二丁目6番25号



定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	10月17日(月)～23日(日)は、行政相談週間です。これにあわせて次のとおり行政相談所を設けます。国や県、市の仕事に対する苦情や要望などがありましたらおいでください。			
	10月11日(火) 13時～16時	社会福祉センター	《相談委員》正木 卓夫 ☎(37)2560 平石真理子 ☎(35)4250	(本庁)総務課 ☎(34)1804
無料農業経営相談 (偶数月第4木曜日開催)	10月27日(木) 13時～16時	JA高知はた本所 3階	農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談(要事前予約)	日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業 ☎088(825)1091

人権週間事業「人権絵画標語展」入賞作品紹介

【絵画の部】

・審査員特別賞

にしうち のぞみ
西内 希海 さん
(下田中学校3年)
「地震が起きたら
すぐに避難」



【標語の部】

・審査員特別賞

かわぞえ くん
川添 郡 くん
(蕨岡中学校2年)

【標語の部】

・審査員特別賞

なかわき せいや
中脇 成哉 くん
(中筋中学校3年)

守りたい
輝く個性と
その笑顔

天(そら)の下
みんな一つの
大家族

※所属校・学年は受賞当時のものです。

お誕生 おめでとう



(平成28・9・5届出分まで)

住所 赤ちゃん 保護者

中村小姓町	片岡	永	佑介
中村上小姓町	二又	こころ	和也
中村一条通	溝渕	あかり	祐
中村東町	山沖	美礼	章仁
中村東町	芝上	佳之介	貴吉
中村東町	大崎	悠翔	隼人
中村東町	大崎	遥翔	隼人
右山	伊藤	なつ	慎司
右山元町	竹内	音心	啓
駅前町	渡会	幹太	健太
右山五月町	三木	心優	直晴
中村丸の内	坂本	丞	恒星
古津賀	西本	陽	大祐
安並	宮川	藍櫻	悠
安並	伊勢脇	八雲	啓司
古津賀	城	ひより	皓志
古津賀	竹村	太老	一瞳
具同	久保	旺士郎	直也
具同	道倉	涼介	賞志
具同	中澤	應介	康孝
具同黒	横山	律斗	沙織
渡川	井上	心夏	公威
藤岡	澤田	椋	造
大用	新田	虎太郎	和徳
西土佐江崎	竹本	蓄未	寛実

ご冥福を お祈りします



(平成28・9・5届出分まで)

住所 氏名 享年

中村山手通	岡崎	健治	74
中村一条通	間谷	幸	90
中村東町	伊勢脇	秀長	78
中村東町	藤近	伊佐雄	85
中村新町	野々下	陽一	75
右山元町	矢部	文雄	101
右山元町	土居	信子	95
右山天神町	山本	哲	88
不	宮崎	正子	92
古津賀	前田	吉重	84
安並	安光	貴子	72
安並	大堂	榮	85
入田	安田	貞子	85
具同	西村	薫	78
具同	濱田	勝治	94
楠島	市原	陽一	69
国見	下村	末喜	93
江村	瀬尾	光博	91
江村	鳥谷	猛喜	86
磯川	佐竹	弘吉	86
磯川	土居	伸久	61
間崎	植木	正美	96
竹島	中島	佐代子	85
竹島	安田	和美	88
下田	長谷川	昭一	82
下田	上原	清	73
平野	茶畑	浩顕	61
藤岡	景平	實	92

お詫びと訂正

9月号25ページに掲載しました第58回四万十市美術展作品募集の工芸審査員名について誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

(誤)西村 出
(正)西邨 出

新生児への 四万十農法米 プレゼントのお知らせ

対象者 平成28年4月1日から平成29年3月31日までに誕生し、出生届によりはじめて住民登録をして四万十市民になった新生児のお母さん、またはお父さんに四万十農法米(玄米)3kgを精米しプレゼントします。希望される方は、左記まで母子手帳を持参の上、申し込みください。

【申込先】

(本庁)農林水産課
(34)11117
(総合支所)産業建設課
(52)11111

人が人らしく

★人権さまざま★

138

東中筋保育所の人権発表に携わる機会を得て、国見村の義民・中平宗兵衛を思い出しました。宗兵衛は三原村の出自で、元禄と改まった時代、中筋川や渡川の氾濫で辺りが衰退の途を辿っていた頃、国見村庄屋として赴任しました。当時は公的な救済の道はほとんど無く住民を励まし自らも先頭に立って地域の復旧に努めました。藩庁に願ひ出て、浸水により農業に適さなくなった耕作地を、捨て地(免租地)となるよう、寝食を忘れて奔走し、許可されたのち改めて開拓に励みました。

(この免税地は明治9年の地租改正まで二百年間無税であったといえます)

元禄13年6月、またしても襲来した暴風雨に、収穫は皆無、翌年もその翌年も台風は休み無く住民全てを脅かし、16年の春頃から飢え人が続出、不破村に救い小屋まで建てられたほどでした。超低湿地の国見村の農民の困窮は実に言語に絶するものでした。藩では水害その他の災害には検見と称する実態調査が行われました。科学的な調査には程遠く、地域により人により、客観的なものばかりではなかったとも想像されます。いわゆる

「魚心あれば水心」式の手心に不公平感も多かったのです。中平宗兵衛も名主としてなんとか住民の負担を軽く出来ないかと苦心し、心通い合う村人弥助と相談の上、凶作の一段とすすんでいた耕作地を検見役人に偽って検見させてしまいました。それが露見し役人の怒りを買い、伊予まで脱走を試みても捕らえられ高小手に縛られ高知まで護送されました。途中、ふるさと国見村にさしかかると住民たちは宗兵衛の姿を伏し拝み、涙ながらに見送ったといわれます。城下では斬首の刑に処せられ、寛永2年2月12日、その生涯を終えました。

死後、さまざまの伝説が遺され、人々の新たな涙を誘う物語も多く残されています。その後国見村はその徳を慕い宗兵衛の霊を祀り、社殿を建て氏神「若宮神社」として今も人々の尊崇を受けていると言われています。昭和5年彼を後世に伝えるべく、地区長国見計太郎はその業績を書き遺しました。今回友人O氏の力添えでそれを基にこの小文を書くことが出来ました。深く感謝しています。

山本衛



当直医



※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

10月 2日(日)	市民病院	☎(34)2126
9日(日)	中村クリニック	☎(34)5100
10日(月)	中村病院	☎(34)3177
16日(日)	市民病院	☎(34)2126
23日(日)	正木整形外科	☎(34)5252
30日(日)	さくらクリニック	☎(35)2555
11月 3日(木)	吉井病院	☎(34)5005
6日(日)	市民病院	☎(34)2126
13日(日)	森下病院	☎(34)2030

10月実施の統計調査

調査名	該当地区
家計調査	中村大橋通6丁目、中村羽生小路、中村弥生町、中村一条通、渡川
労働力調査	下田水戸
商業動態統計調査	具同
個人企業経済調査	中村一条通、駅前町、中村大橋通、右山五月町、右山元町

【問い合わせ先】(県)総務部 統計課 ☎088(823)9344

編集後記

日増しに過ごしやすくなり、トンボ自然公園のトンボも秋空の飛んではいます。
秋といえばスポーツの秋、食欲の秋、読書の秋とさまざまですが、みなさんは何を連想されますか？10月号の表紙・特集記事はぶしゅかん関連です。サンマ等の焼き魚にぶしゅかんをかけて食べるとおいしいですね。ドリンク等関連商品もいろいろありますので、ぜひご賞味ください。

(千)

日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

10月 1日(土)	㈲力キタニ設備	☎(33)0660
2日(日)	岡崎プロパン㈱	☎(35)3458
8日(土)	㈲夕部設備	☎(37)3383
9日(日)	西南管工	☎(36)2554
10日(月)	㈱奥宮工業	☎(37)5151
15日(土)	㈲大同設備	☎(35)4879
16日(日)	㈲山下建設	☎(33)0653
22日(土)	豚座建設㈱	☎(34)6031
23日(日)	㈲平野水道	☎(35)2316
29日(土)	森下住宅器機	☎(34)4855
30日(日)	土居水道工事店	☎(32)1095
11月 3日(木)	中村水道工事センター	☎(35)4323
5日(土)	㈱中村住設	☎(34)3621
6日(日)	㈲大杉設備工業	☎(34)2324
12日(土)	㈲福永工業	☎(35)5996
13日(日)	㈲力キタニ設備	☎(33)0660

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】(本 庁)上下水道課 ☎(34)1711
(総合支所)産業建設課 ☎(52)1111

人のうごき ~ 8月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	34,788人 (-8)	転入	72人
男	16,435人 (-11)	転出	77人
女	18,353人 (3)	出生	31人
世帯数	16,510世帯 (11)	死亡	34人

有料広告

有料広告掲載スペース

「広報しまんと」11月号は10月26日(水)発送予定です

